## 会 議 録

会議の名称	行田市在宅医療・介護連携推進協議会 研修部会	
開催日時	令和 7 年 9 月 11 日 (木) 開会: 19 時 00 分 閉会: 19 時 45 分	
開催場所	産業文化会館 2A 会議室	
出席者(委員) 氏 名	平野輝利人、今井和則、前田千穂、浅見純一、加藤里美、川島治	
欠席者(委員) 氏 名	堀内規、小林永治、江黒徹、河野真也、出雲秀章、島田由紀子	
事 務 局	行田市高齢者福祉課地域包括ケア担当 機能強化型地域包括支援センター緑風苑	
会 議 内 容	<ul> <li>1.8月9日に開催された研修会について</li> <li>1)プログラムの進行について</li> <li>2)アンケート考察</li> <li>2.来年度の研修会について</li> <li>3.次回の会議開催について</li> </ul>	
会 議 資 料	(資料名・概要等) 次第 「高齢者の服薬管理」アンケート結果	
その他必要事項		
	確定年月日	主 宰 者 記 名
会議録	令和 7 年 10 月 3 日	平野 輝利人
の確定		溝上 俊亮

発言者	会議の経過(議題・発言内容・結論等)
	[開会] 19:00
会長	10月10日の医介連携の研修及び2月8日の医師会の健康フォーラ
	ムについて協力をお願いしたい。
	今後の部会について、会議への参加者が少ないため、委員一人ひと
	りへ声掛けを行っている。参加人数を増やしていきたい。今後、4つ
	の部会を 2 つにするのか、会議時間を 45 分から 1 時間に変更する
	のかなど調整を行っている。確認が取れれば 11 月から部会を合同で
	行っていきたい。予定としてふらっとは広報部会と合同で行いたい。
各委員	1.8月9日に開催された研修会について
	1)プログラム進行について
	2)アンケート考察
	グループワークが盛り上がっていたのでもう少し時間が設けられれ
	ば良かった。全体的な流れは良かったのではと感じている。各班の
	ファシリテーターに統一感がなかった。グループ内で解決する班も
	あればそうでない班も。グループワークの出来はファシリテーター
	の質によるところもある。10月10日はファシリテーター及び薬剤
	師などで ZOOM を活用した事前共有、打ち合わせが必要であろう。
	ハイブリッド型の参加を検討したい。各グループ、課題に対し、解
	決まで到達できるよう共有する。薬は形を変えて投与することが重
	要ということではなく、薬効の変化もあるため、そこも含め解説し
	てもらうほうが良いのでは。シンポジスト(薬剤師)については、
	部会メンバーから選出したほうが良い。有料老人ホームやヘルパー
	など幅広い職種の方の参加が望ましい、会長からも周知いただける
	とのこと。
	2. 来年度の研修会について
	訪問を通じて研修会への参加を促す。職種によっては出られる時間
	が少ない、それらの人が積極的に参加できるよう時間等配慮をする
	必要がある。ハイブリット型の参加について市にも協力願いたい。
	各々研修の素晴らしさを自覚し、積極的に参加者を誘ってもらいた
	l, v,

## 3.次回の会議開催について

令和7年11月予定

【閉会】 19:45